

教科シラバス（工業：電子機械科）

科目名	課題研究		履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
			3	3	必履修	一斉
使用教科書・副教材・準備物						
プリント資料、一般図書全般						
科目の概要				学習目標		
個人またはグループがテーマを決めて、研究・製作・実験等を通して、関連する知識・技術を習得するとともに、工業に関する広い視野を養い、工業の発展を図る意欲的な態度を育てるよう構成されている。				工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。		
年間学習プログラム						
	学習内容			学習のねらい		
1 学期	1	オリエンテーション ・課題研究の目的と意義 ・班、テーマの決定 ・年間計画の作成		<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究の目的と意義を理解させると同時に、ものづくりや、生産活動など体験的な学習、問題解決的な学習であり、自らが1年間取り組む学習活動であることを理解させる。 ・計画に沿って考えながら活動させる。 		
	2	各班テーマによる活動 ・資料の収集 ・基礎研究・基本設計 ・各班テーマによる活動				
	3	各班テーマによる活動 ・1学期中間報告				
2 学期	1	各班テーマによる活動 ・2学期中間報告		<ul style="list-style-type: none"> ・中間発表の準備を進めながら、計画通りに進んでいるか判断させ、問題点があれば話し合い、問題を解決させ、今後の取組について考えさせる。 ・本発表までに完成できるか、判断させ問題があれば計画の変更と完成へ向けての話し合いをさせる。 		
	2					
3 学期	1	課題研究本発表会準備 ・研究発表会（本発表）		<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会で、活動状況・成果・問題点・今後の課題などについて発表させる。 ・各自で、テーマに沿った活動ができたか、またその成果と活動を通して自らが学んだこと、工夫した点、苦勞したところなど、報告書にまとめさせる。また、自己の在り方生き方を、自ら設定したテーマを通して考えさせる。 		
	2	報告書の作成 ・概要集の作成 ・卒業論文の作成 ・レポートの作成				
評価の観点及び内容						
関心・意欲 ・態度	課題研究に関心を持ち、生じる諸問題について、その改善向上を目指して意欲的に取り組むとともに、工業技術の発展を目指す創造的、実践的な態度を身に付けている。			技能	ものづくりに関する各分野での基礎的・基本的な技術を身に付け、環境や安全に配慮し実際の仕事を合理的に処理するとともに、その成果を的確に表現できる。	
思考・判断	課題研究に関心を持ち、生じる諸問題の解決を目指して自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技能を活用し、自主的・継続的に研究し、創意工夫する能力を身に付けている。			知識・理解	ものづくりに関する各分野での基礎的・基本的な知識を身に付け、工業技術者として現代社会における工業の意義や役割を理解している。	
評価方法及びその他留意事項						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、学期ごとに行われる報告会での評価（進度、発表内容、態度、自己評価及び生徒相互評価）、技能・作品、論文等を総合的に評価する。 ・レポート、および作品の提出ができていない場合は総合的に判断し評価する。 						